



2025年3月期 決算短信 (日本基準) (連結)

2025年5月15日

上場会社名 天昇電気工業株式会社
コード番号 6776 URL <https://www.tensho-plastic.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤本 健介
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 沼口 和成
定時株主総会開催予定日 2025年6月25日 配当支払開始予定日 2025年6月26日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月24日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-6805-2577

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	27,885	3.6	927	△12.8	1,091	△17.5	1,284	35.4
2024年3月期	26,905	12.6	1,062	75.7	1,322	75.8	948	55.0

(注) 包括利益 2025年3月期 1,809百万円 (16.2%) 2024年3月期 1,557百万円 (42.1%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	75.50	—	12.9	4.4	3.3
2024年3月期	55.77	—	11.1	4.8	3.9

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 一百万円 2024年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	22,139	10,645	48.1	625.69
2024年3月期	27,951	10,930	33.1	543.60

(参考) 自己資本 2025年3月期 10,645百万円 2024年3月期 9,248百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	2,491	△3,108	619	3,298
2024年3月期	2,685	△2,688	△622	5,258

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00	85	9.0	0.8
2025年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00	85	6.6	0.8
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00		21.3	

3. 2026年 3月期の連結業績予想 (2025年 4月 1日～2026年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,500	△23.2	150	△48.6	150	△51.6	100	△42.6	5.88
通期	22,000	△21.1	600	△34.1	600	△43.0	400	△68.6	23.51

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：有

新規 — 社 (社名) 、 除外 3 社 (社名) 三甲アメリカコーポレーション
三甲プラスチックメキシココーポレーション TMCロサリート

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期	17,014,000 株	2024年3月期	17,014,000 株
② 期末自己株式数	2025年3月期	86 株	2024年3月期	86 株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	17,013,914 株	2024年3月期	17,013,914 株

(参考) 個別業績の概要

2025年3月期の個別業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 個別経営成績		(%表示は対前期増減率)							
		売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
		百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期		16,895	△1.4	466	△32.7	591	△36.5	430	△43.3
2024年3月期		17,127	6.9	693	33.8	931	37.6	760	47.9

		1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
		円 銭	円 銭
2025年3月期		25.33	—
2024年3月期		44.70	—

(2) 個別財政状態

		総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
		百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期		17,980	8,678	48.3	510.11
2024年3月期		18,699	8,328	44.5	489.51

(参考) 自己資本 2025年3月期 8,678百万円 2024年3月期 8,328百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P 2
(1) 当期の経営成績の概況	P 2
(2) 当期の財政状態の概況	P 3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	P 3
(4) 今後の見通し	P 4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	P 4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	P 4
3. 連結財務諸表及び主な注記	P 5
(1) 連結貸借対照表	P 5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	P 7
(3) 連結株主資本等変動計算書	P 9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	P11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	P13
(継続企業の前提に関する注記)	P13
(会計方針の変更に関する注記)	P13
(セグメント情報等の注記)	P13
(1株当たり情報)	P16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな景気の回復が見られました。ただし、物価上昇の継続が消費者マインドの下振れ等を通じて個人消費に及ぼす影響や、通商政策などアメリカの政策動向による影響などが、我が国の景気を下押しするリスクとなっています。また、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があります。

このような状況下、当社グループは引き続き売上拡大に向け営業強化を図るとともに工程改善、生産効率の向上及び原価低減に取り組んでまいりました。

当連結会計年度の業績は、売上高278億85百万円（前連結会計年度269億5百万円、3.6%増）となりました。

損益面におきましては、売上原価の増加に伴い、売上総利益率は減少しました。また、販売費及び一般管理費の削減に取り組み、売上高に占める割合は減少したことにより、営業利益は9億27百万円（前連結会計年度10億62百万円、12.8%減）となりました。

経常損益につきましては、営業外収益に受取利息1億30百万円、受取補償金47百万円、営業外費用に支払利息93百万円を計上したこと等により、経常利益は10億91百万円（前連結会計年度13億22百万円、17.5%減）となりました。

最終損益につきましては、特別利益に持分変動利益6億2百万円を計上したこと等により、親会社株主に帰属する当期純利益は12億84百万円（前連結会計年度9億48百万円、35.4%増）となりました。

セグメント情報の概要

(単位：百万円)

	売上高			
	日本成形 関連事業	中国成形 関連事業	アメリカ成形 関連事業	不動産 関連事業
当連結会計年度	19,820	533	7,247	284
前連結会計年度	20,247	445	5,927	284
増減率	△2.1%	19.6%	22.3%	0.0%

	セグメント利益			
	日本成形 関連事業	中国成形 関連事業	アメリカ成形 関連事業	不動産 関連事業
当連結会計年度	239	△28	446	248
前連結会計年度	568	9	240	237
増減率	△57.8%	—	85.8%	4.8%

セグメントごとの状況は、以下のとおりであります。

日本成形関連事業

日本成形関連事業では、自動車業界における生産調整の影響を受け、業績は予測を下回りました。この結果、売上高198億20百万円（前連結会計年度比2.1%減）、セグメント利益2億39百万円（前連結会計年度比57.8%減）となりました。

中国成形関連事業

中国成形関連事業では、引き続き物流産業資材及び機構品部品の販売拡大に努めております。この結果、売上高5億33百万円（前連結会計年度比19.6%増）、セグメント損失28百万円（前連結会計年度セグメント利益9百万円）となりました。

アメリカ成形関連事業

アメリカ成形関連事業では、メキシコ第二工場稼働率の上昇に伴い生産量が順調に拡大しております。この結果、売上高72億47百万円（前連結会計年度比22.3%増）、セグメント利益4億46百万円（前連結会計年度比85.8%増）となりました。

不動産関連事業

不動産関連事業は、相模原市の土地・建物、二本松市所在の土地から構成されております。売上高2億84百万円（前連結会計年度比0.0%増）、セグメント利益2億48百万円（前連結会計年度比4.8%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の総資産は、221億39百万円（前連結会計年度末比58億12百万円減）となりました。

流動資産は、現金及び預金32億98百万円（前連結会計年度末比18億88百万円減）、受取手形及び売掛金、電子記録債権が40億64百万円（前連結会計年度末比11億12百万円減）、棚卸資産が13億87百万円（前連結会計年度末比7億80百万円減）となったこと等により、88億76百万円（前連結会計年度末比38億86百万円減）となりました。

固定資産は、有形固定資産89億29百万円（前連結会計年度末比53億3百万円減）、投資その他の資産42億16百万円（前連結会計年度末比34億1百万円増）等により132億63百万円（前連結会計年度末比19億26百万円減）となりました。

(負債)

負債合計は、114億93百万円（前連結会計年度末比55億26百万円減）となりました。

流動負債は、支払手形及び買掛金、電子記録債務が46億56百万円（前連結会計年度末比12億68百万円減）、1年内返済予定の長期借入金が14億86百万円（前連結会計年度末比2億6百万円減）、前受金が5億19百万円（前連結会計年度末比3億円増）等により、80億42百万円（前連結会計年度末比21億12百万円減）となりました。

固定負債は、長期借入金が25億1百万円（前連結会計年度末比31億83百万円減）、長期リース債務が3億29百万円（前連結会計年度末比1億71百万円減）等により34億51百万円（前連結会計年度末比34億13百万円減）となりました。

(純資産)

純資産合計は、親会社株主に帰属する当期純利益の計上、為替換算調整勘定等により106億45百万円（前連結会計年度末比2億85百万円減）となりました。

2025年1月に当社の連結子会社であった三甲アメリカコーポレーションは、第三者割当増資により持分法適用会社となっております。これに伴う影響額は、総資産113億67百万円減、負債56億23百万円減となります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は前連結会計年度末と比べ19億60百万円減少し、32億98百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは24億91百万円の収入となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益16億94百万円、減価償却費22億23百万円、持分変動損益6億2百万円、仕入債務の減少8億94百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは31億8百万円の支出となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出30億74百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは6億19百万円の収入となりました。これは主に、長期借入による収入24億80百万円、長期借入金の返済による支出20億円、非支配株主からの払込みによる収入4億71百万円等によるものであります。

	2021年3月度	2022年3月度	2023年3月度	2024年3月度	2025年3月度
自己資本比率 (%)	39.0	33.1	28.8	33.1	48.1
時価ベースの自己資本比率 (%)	53.2	27.1	19.8	26.2	19.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (倍)	4.1	2.2	2.9	3.0	1.8
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	29.9	59.0	61.1	34.7	26.6

自己資本比率：自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債/キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー/利払い

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに算出しております。

※有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

足元の経済状況は、前連結会計年度に引き続き世界全体の景気や物価の動向、国際紛争の影響を受けての原油価格上昇による原材料価格の値上がりなど、不透明な状況が続くことが予想されます。当社グループ製品の主要納入先である自動車産業におきましても原材料や物流費の値上げ等が実施され、厳しい経営環境が継続しております。

こうした中、当社グループは各事業分野での売上拡大に注力し、生産現場の効率化等を進めてまいります。

なお、現時点における2026年3月期の連結業績見通しは次の通りとしております。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
第2四半期 (累計)	10,500	150	150	100
通 期	22,000	600	600	400

上記業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題のひとつと位置づけたうえで、財務体質の強化と積極的な事業展開に必要な内部留保の充実を勘案し、安定した配当政策を実施することを基本方針としております。

また、内部留保の蓄積及びその活用が企業発展の要であるとの認識の下、継続的に安定した収益確保を目指してまいります。

利益配分に関しましては、当期においても前期に引き続き5円の期末配当を実施する方針といたしました。次期の配当予想におきましても、1株あたり5円の期末配当を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の企業間の比較可能性を確保するため、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの運用については、国内外の情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,186	3,298
受取手形	136	52
売掛金	3,539	2,703
電子記録債権	1,500	1,308
製品	813	515
仕掛品	204	132
原材料	1,149	738
その他	230	126
流動資産合計	12,762	8,876
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,207	9,556
減価償却累計額	△7,975	△7,073
建物及び構築物（純額）	5,232	2,483
機械装置及び運搬具	11,191	7,311
減価償却累計額	△7,034	△5,583
機械装置及び運搬具（純額）	4,156	1,728
工具、器具及び備品	11,211	12,425
減価償却累計額	△10,015	△10,544
工具、器具及び備品（純額）	1,196	1,880
土地	3,555	2,782
リース資産	1,973	233
減価償却累計額	△1,909	△200
リース資産（純額）	63	32
建設仮勘定	28	21
有形固定資産合計	14,232	8,929
無形固定資産	142	117
投資その他の資産		
投資有価証券	511	4,003
繰延税金資産	203	110
その他	117	119
貸倒引当金	△18	△18
投資その他の資産合計	814	4,216
固定資産合計	15,189	13,263
資産合計	27,951	22,139

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,559	1,913
電子記録債務	3,364	2,742
1年内返済予定の長期借入金	1,693	1,486
未払金	292	179
リース債務	242	169
未払法人税等	403	34
前受金	218	519
賞与引当金	256	265
その他	1,123	730
流動負債合計	10,155	8,042
固定負債		
長期借入金	5,684	2,501
退職給付に係る負債	236	223
リース債務	500	329
その他	443	396
固定負債合計	6,865	3,451
負債合計	17,020	11,493
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,208	1,208
資本剰余金	1,034	1,160
利益剰余金	6,078	7,278
自己株式	△0	△0
株主資本合計	8,322	9,647
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	266	270
為替換算調整勘定	660	727
その他の包括利益累計額合計	926	997
非支配株主持分	1,681	-
純資産合計	10,930	10,645
負債純資産合計	27,951	22,139

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	26,905	27,885
売上原価	22,583	23,598
売上総利益	4,321	4,287
販売費及び一般管理費	3,259	3,360
営業利益	1,062	927
営業外収益		
受取利息	102	130
受取配当金	12	15
為替差益	158	4
受取補償金	4	47
スクラップ売却益	20	22
固定資産賃貸料	1	1
その他	43	40
営業外収益合計	342	261
営業外費用		
支払利息	77	93
その他	5	3
営業外費用合計	82	97
経常利益	1,322	1,091
特別利益		
固定資産売却益	2	1
関係会社株式売却益	-	1
補助金収入	110	17
持分変動利益	-	602
受取補償金	130	-
特別利益合計	243	623
特別損失		
固定資産除却損	15	2
本社移転費用	22	-
固定資産圧縮損	110	17
特別損失合計	148	20
税金等調整前当期純利益	1,417	1,694
法人税、住民税及び事業税	395	229
法人税等調整額	△3	4
法人税等合計	392	234
当期純利益	1,025	1,460
非支配株主に帰属する当期純利益	76	175
親会社株主に帰属する当期純利益	948	1,284

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	1,025	1,460
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	127	4
為替換算調整勘定	404	345
その他の包括利益合計	532	349
包括利益	1,557	1,809
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,373	1,355
非支配株主に係る包括利益	183	454

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,208	1,034	5,180	△0	7,424
当期変動額					
剰余金の配当			△51		△51
親会社株主に帰属する 当期純利益			948		948
連結子会社の増資による持分 の増減					
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	897	—	897
当期末残高	1,208	1,034	6,078	△0	8,322

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	138	363	501	1,595	9,521
当期変動額					
剰余金の配当					△51
親会社株主に帰属する 当期純利益					948
連結子会社の増資による持分 の増減					
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	127	296	424	86	511
当期変動額合計	127	296	424	86	1,409
当期末残高	266	660	926	1,681	10,930

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,208	1,034	6,078	△0	8,322
当期変動額					
剰余金の配当			△85		△85
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,284		1,284
連結子会社の増資による持分 の増減		125			125
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	125	1,199	－	1,325
当期末残高	1,208	1,160	7,278	△0	9,647

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	266	660	926	1,681	10,930
当期変動額					
剰余金の配当					△85
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,284
連結子会社の増資による持分 の増減					125
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	4	66	71	△1,681	△1,610
当期変動額合計	4	66	71	△1,681	△285
当期末残高	270	727	997	－	10,645

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,417	1,694
減価償却費	2,233	2,223
のれん償却額	6	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	12	10
受取利息及び受取配当金	△115	△145
支払利息	77	93
為替差損益(△は益)	△107	—
持分変動損益(△は益)	—	△602
有形固定資産売却損益(△は益)	△2	△1
有形固定資産除却損	15	2
受取補償金	△130	—
固定資産圧縮損	110	17
補助金収入	△110	△17
売上債権の増減額(△は増加)	△6	247
棚卸資産の増減額(△は増加)	△89	42
仕入債務の増減額(△は減少)	△460	△894
未収入金の増減額(△は増加)	△25	△77
未収消費税等の増減額(△は増加)	208	4
未払消費税等の増減額(△は減少)	△40	53
その他	△180	279
小計	2,813	2,931
利息及び配当金の受取額	115	145
利息の支払額	△77	△93
法人税等の支払額	△314	△510
法人税等の還付額	18	18
補償金の受取額	130	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,685	2,491
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,733	△3,074
有形固定資産の売却による収入	2	0
無形固定資産の取得による支出	△67	△70
補助金の受取額	110	17
関係会社株式の売却による収入	—	17
その他	△1	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,688	△3,108

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,300	2,480
長期借入金の返済による支出	△1,681	△2,000
リース債務の返済による支出	△189	△247
非支配株主からの払込みによる収入	—	471
配当金の支払額	△51	△85
財務活動によるキャッシュ・フロー	△622	619
現金及び現金同等物に係る換算差額	311	247
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△312	249
現金及び現金同等物の期首残高	5,571	5,258
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△2,209
現金及び現金同等物の期末残高	5,258	3,298

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、自動車部品、物流産業資材、機構品部品等の生産・販売及び不動産賃貸を行っております。国内成形事業においては当社および竜舞プラスチック株式会社が、海外においては中国を天昇塑料(常州)有限公司が、アメリカを三甲アメリカコーポレーションがそれぞれ担当しております。現地法人は独立した経営単位であり、取り扱う製品について各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。なお、不動産関連事業は当社が担当しております。

従って、当社グループは、上記の事業内容を基礎とした事業別セグメントから構成されており、「日本成形関連事業」、「中国成形関連事業」、「アメリカ成形関連事業」、「不動産関連事業」の4つを報告セグメントとしております。なお、2025年1月24日付で、アメリカ成形関連事業を展開していた三甲アメリカコーポレーションが第三者割当増資を実施したことに伴い、当連結会計年度末で同社を連結の範囲から除外し、持分法の適用範囲に含めております。このため、アメリカ成形関連事業においては、同社を連結の範囲から除外するまでの損益を含めております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額 (注)	連結財務諸表 計上額
	日本成形 関連事業	中国成形 関連事業	アメリカ成形 関連事業	不動産 関連事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	20,247	445	5,927	284	26,905	—	26,905
セグメント間の 内部売上高又は振替高	42	110	—	—	152	△152	—
計	20,289	556	5,927	284	27,058	△152	26,905
セグメント利益	568	9	240	237	1,055	6	1,062
セグメント資産	20,386	573	9,027	263	30,251	△2,300	27,951
その他の項目							
減価償却費	1,740	9	470	17	2,238	△4	2,233
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	2,213	31	247	—	2,492	—	2,492

（注）セグメントの調整額は、セグメント間取引消去であります。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額 (注)	連結財務諸表 計上額
	日本成形 関連事業	中国成形 関連事業	アメリカ成形 関連事業	不動産 関連事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	19,820	533	7,247	284	27,885	—	27,885
セグメント間の 内部売上高又は振替高	42	5	—	—	47	△47	—
計	19,862	538	7,247	284	27,933	△47	27,885
セグメント利益	239	△28	446	248	906	21	927
セグメント資産	18,055	613	—	257	18,926	3,212	22,139
その他の項目							
減価償却費	1,604	11	621	6	2,244	△20	2,223
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	2,310	2	974	—	3,287	—	3,287

（注）セグメントの調整額は、セグメント間取引消去であります。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報 (単位：百万円)

	成形品	不動産賃貸	合計
外部顧客への売上高	26,621	284	26,905

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高 (単位：百万円)

日本	アジア	北米	合計
20,552	425	5,927	26,905

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産 (単位：百万円)

日本	アジア	北米	合計
8,217	76	5,939	14,232

3. 主要な顧客ごとの情報 (単位：百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社SUBARU	4,929	日本成形関連事業
トヨタ紡織株式会社	2,724	日本成形関連事業
三甲株式会社	1,489	日本成形関連事業

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報 (単位：百万円)

	成形品	不動産賃貸	合計
外部顧客への売上高	27,601	284	27,885

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高 (単位：百万円)

日本	アジア	北米	合計
20,124	513	7,247	27,885

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産 (単位：百万円)

日本	アジア	北米	合計
8,855	73	—	8,929

3. 主要な顧客ごとの情報 (単位：百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社SUBARU	4,253	日本成形関連事業
トヨタ紡織株式会社	2,673	日本成形関連事業
三甲株式会社	1,301	日本成形関連事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：百万円)

	日本成形 関連事業	中国成形 関連事業	アメリカ成形 関連事業	不動産 関連事業	全社・消去	合計
当期償却額	-	-	6	-	-	6
当期末残高	-	-	-	-	-	-

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	543円60銭	625円69銭
1株当たり当期純利益	55円77銭	75円50銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益（百万円）	948	1,284
普通株主に帰属しない金額（百万円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 （百万円）	948	1,284
期中平均株式数（千株）	17,013	17,013